

平成 21 年度 海水浴場水質調査

表 平成 21 年度 海水浴場水質調査結果

水浴場	期間	pH	透明度	COD (mg/L)	ふん便性大腸菌群数 (個/100mL)	油膜	判定
岩屋	シーズン前	8.3	1 m 以上	1.6	2 未満 (不検出)	なし	適・AA
岩屋	シーズン中	8.2	1 m 以上	1.4	2 未満 (不検出)	なし	適・AA
脇田	シーズン前	8.3	1 m 以上	1.6	2 未満 (不検出)	なし	適・AA
脇田	シーズン中	8.2	1 m 以上	1.4	5	なし	適・A

(注) 数値は 12 検体 (3 地点 × 2 回/日 × 2 日) の平均である。

表 環境省が定めた判定基準

区分	ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質 AA 不検出 (検出限界 2 個/100mL)	油膜が認められない	2mg/L 以下 (湖沼は 3mg/L 以下)	全透 (水深 1m 以上)
	水質 A 100 個/100mL 以下	油膜が認められない	2mg/L 以下 (湖沼は 3mg/L 以下)	全透 (水深 1m 以上)
可	水質 B 400 個/100mL 以下	常時は油膜が認められない	5mg/L 以下	水深 1m 未満 ~ 50cm 以上
	水質 C 1,000 個/100mL 以下	常時は油膜が認められない	8mg/L 以下	水深 1m 未満 ~ 50cm 以上
不適	1,000 個/100mL を超えるもの	常時油膜が認められる	8mg/L 超	50cm 未満*

(注) 判定は、同一海水浴場に関して得た測定値の平均による。

「不検出」とは、平均値が検出限界未満のことをいう。

透明度 (*の部分) に関しては、砂の巻き上げによる原因は評価の対象外とすることができる。

図 調査海水浴場

